

■施策評価シート 15-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	公共交通ネットワークの構築	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	15-01-①	施策名	公共交通ネットワークの充実

<p>施策の概要</p> <p>路線バスやまめバス路線の再編、ICTの活用等により、移動を円滑につなぎ、また、バス交通空白地・不便地において、デマンド型交通などの新たな移動手段の確保により、地域の維持・活性化につなげます。 さらに、関係機関とも連携しながら、JR草津駅・南草津駅周辺をはじめとする慢性的な交通渋滞の緩和や解消を行うとともに、運転免許証自主返納高齢者支援制度の充実や地域でのワークショップの開催などにより、公共交通の利用促進を進め、公共交通ネットワークの充実を図ります。</p>

成果指標(単位)	まめバスの年間目標利用者数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		117,262	125,671	134,080	142,489
実績値	108,853	120,193			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>まめバスの年間利用者数は、令和2年度よりも増加しており、コロナ禍を勘案した目標値についても達成することができた。草津駅下笠線については、実証運行中であることから、目標値および実績値には含めていない。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>本格運行後、利用者が運行ダイヤの定着化が進み、利用者もバスの運行時間帯に合わせた行動になりつつあることや、バス利用環境改善のために、まめバス新規車両を2台導入したことによって、目標値を上回る結果にも結び付いているものの、バス交通不便地の存在がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>草津市地域公共交通網形成計画に基づき、バス交通不便地を解消するため、まめバス「草津駅下笠線」の本格運行移行の判断や「商店街循環線」の運行経路の変更等を行う。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
公共交通対策事業	交通政策課	○	コロナの影響により減少したまめバスの年間利用者数は、令和3年度は徐々に回復し、目標値を上回っており、バス交通不便地における市民の移動手段が確保できたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津駅前地下駐車場運営事業	交通政策課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 15-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	公共交通ネットワークの構築	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	15-01-②	施策名	鉄道駅周辺での自転車利用環境の整備

施策の概要

公共交通の補完手段として、自転車の有効的な活用展開を図り、鉄道駅周辺における需要に対応した自転車駐車スペースを確保するとともに、放置自転車対策の強化を進め、自転車利用環境の整備を図ります。

成果指標(単位)	放置自転車撤去台数(台)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	232	195	164	138
実績値	157	178			

成果指標実績に対するコメント

放置自転車の撤去台数は、コロナ禍による外出機会損失の影響を大きく受けた令和2年度の実績よりも増加したが、過去3年間の平均値から設定した目標値については、達成することができた。

施策の達成度評価

自転車の有効的な活用展開を図るためにシェアサイクル事業の検討や、自転車駐車スペースを確保するために草津駅西口自転車駐車場の建替に係る基本設計等を行うとともに、放置自転車の撤去にかかる取組を続けたことで、放置自転車撤去台数については、目標値を下回る等一定の効果がみられた。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

鉄道駅周辺の自転車駐車場においては、定期利用者数が常に満員である施設が多いことが課題として挙げられることから、令和5年度も、引き続き、鉄道駅周辺における需要に対応した自転車駐車スペースの確保等や放置自転車対策を進めることで、自転車利用環境の整備を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
放置自転車対策事業	交通政策課	○	放置自転車の撤去台数は目標値を下回っており、放置自転車の抑制に一定の成果が見られたため。
草津駅西口周辺自転車駐車場運営事業	交通政策課	○	利用者が安全に駐輪場を利用できるよう、ブロック塀改修工事等を行い、自転車利用環境の整備を図ったことで、自転車利用の促進が図れたため。
草津駅東自転車駐車場運営事業	交通政策課	○	利用者ニーズに合わせて、電動自転車の専用置場を増設する等、状況に応じた管理運営を行ったことで、自転車利用の促進が図れたため。
南草津駅駐輪・駐車場運営事業	交通政策課	○	定期待ちが発生しないよう、定期利用と一時利用の受入れ台数を調整し、状況に応じた管理運営を行ったことで、自転車利用の促進が図れたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 15-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	交通安全対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	11  17 
施策番号	15-02-①	施策名	交通安全意識の高揚

施策の概要

交通事故防止につなげるため、交通安全教育、各種啓発活動、街頭指導等に取り組み、あらゆる世代における交通安全意識の高揚を図ります。

成果指標(単位)	交通安全教室への参加人数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		2,478	3,702	4,926	6,150
実績値	1,254	2,028			

成果指標実績に対するコメント

交通安全教室への参加人数は、令和2年度よりも増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催回数の減少や1回の教室に対する参加人数の制限等があったことで、目標値を達成することができなかった。

施策の達成度評価

幼稚園、小学校等に向けて、交通事故防止につなげるための交通安全教育等を実施したことで、交通安全意識の高揚を促進することができたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった団体もあった。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

令和3年度における交通安全教室への参加人数の目標値が達成できていないことから、アルコール消毒等徹底した新型コロナウイルス感染症対策を行い、安心して交通安全教室に参加できるよう取り組みを進めていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津栗東地区交通対策協議会事業	交通政策課	○	交通安全教室への参加人数は目標値を下回ったが、交通安全教室の開催回数は令和2年度の23回から39回へと増やすことができている。交通安全意識の高揚を図るための啓発機会を一定確保することができたため。
交通安全啓発事業	交通政策課	○	コロナ禍においても感染症対策を行い、各種啓発活動、街頭指導等を実施したことで、交通安全意識の高揚が図れたため。
自転車安全安心利用推進事業	交通政策課	○	自転車安全安心利用指導員を中心に関係機関と連携して、交通安全啓発や交通安全教室を実施したことで、交通安全意識の高揚が図れたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
交通安全事務	交通政策課
草津栗東交通安全協会補助金事務	交通政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。